

公益社団法人 私立大学情報教育協会

平成 25 年度 I C T 利用による教育改善研究発表会 発表要項

1. 発表日時と会場

日 時：平成 25 年 8 月 10 日（土）10：00～15：00

場 所：東京理科大学 森戸記念館

東京都新宿区神楽坂 4-2-2

JR「飯田橋」西口／東京メトロ「飯田橋」B3 出口下車 徒歩 6 分

都営大江戸線「牛込神楽坂」A3 出口下車 徒歩 3 分

マップ http://www.tus.ac.jp/info/access/gmap/kag_gmap.html

* 詳細の会場名については、後日、改めてメールにてお知らせいたします。

各発表者の発表時間帯と順序

下記サイトに掲載の「スケジュール表」をご覧ください。

<http://www.juce.jp/LINK/houhou/13houhou/13junbi.htm>

2. 当日の発表者

発表申込書に記入した「研究発表者」で、大学・短期大学の教員とします。

3. 発表申込み費

無料とします。

* 共同研究者がプレゼンテーションの補助だけで来場される場合は、参加手続は不要で参加費も無料とします。この場合、予稿集や名札はお渡しできませんので、他の発表視聴をご希望の場合は、一般参加者と同様の申込手続と参加費振込みをして下さい。

* 研究に協力した学生や企業等は「研究協力者」とします。学生はプレゼンテーションの補助のみの来場は認めます（申込み不要）。企業は当協会の賛助会員企業のみ参加を認めます。ご了承下さい。

* 一般参加者の募集は、6 月上旬に当協会 Web にて行います。 <http://www.juce.jp/LINK/houhou/>

4. 発表題目の変更

発表題目の変更がある場合は、下記まで連絡ください。

変更連絡期日 : 平成 25 年 5 月 22 日（水）

変更題目送付方法：電子メール（resume_kaizen@juce.jp）にてお願いします。

* 開催要項の印刷後の変更は、Web と予稿集に変更題目を掲載しますので、ご了承下さい。

5. 提出物について

(1)提出物

1. 発表会用抄録

①分量 : A4判×2枚

②体裁と記述必要事項 : Webの「抄録の見本」および「抄録のフォーマット」をご覧ください。

<http://www.juce.jp/LINK/houhou/13houhou/13junbi.htm>

③共同研究者、研究協力者の表記:

「研究発表者」と「共同研究者」は、大学・短期大学の教職員とします。

また、研究に協力した学生や企業等は「研究協力者」としますので、抄録末の謝辞に含めて下さい。

④作成ソフト : Word形式とPDF形式の2ファイルをメールに添付下さい。(ファイル容量は、10MB以内でお願いします)

※提出された発表会用収録は、予稿集へ掲載するとともに、当協会Webへ掲載します。

2. 諾否回答(オンデマンド配信、Web掲載、相互利用システムへの登録について)

○オンデマンド配信:

当日の発表の録画VTRにスライドを同期させて、抄録とともに当協会加盟校向けに有料でネット配信させていただくことにしております。(利用者はユーザ登録されている方に限定)

○Web掲載:

発表当日に使用したスライドをPDF化し、発表会参加者(加盟校のみ)に限定して、Webに掲載させていただくことにしております。

○教育コンテンツ相互利用システム:

教材や教育事例の論文・レジュメなどをインターネット上で相互利用する仕組みを当協会が構築しており、発表の抄録も教育方法に関する事例コンテンツとして登録させていただくことにしております。(利用者はユーザ登録されている方に限定)

上記の「オンデマンド配信」、「スライドのWeb掲載」「相互利用システムへの登録」は、発表者の許諾が得られたもののみ実施しますので、発表スケジュール等を通知したメールに記載の項目について、メールにて諾否等を回答願います。

(2)締切日 **平成25年7月16日(火)着**

(3)送付方法 電子メールで送付下さい。

①発表会用抄録 → ファイル添付(ファイル容量5MB以内)

②オンデマンド配信等の諾否回答 → メール本文で回答(回答方法は確定通知メールに記載)

③メールタイトル → 「発表会抄録(発表番号)〇-〇」とつけて下さい。

(4)送付先 resume_kaizen@juce.jp

6. 選考の視点および授賞の基準

本発表会の選考の視点や授賞の基準は下記の通りですので、参考にして下さい。

【選考の視点】

- | | |
|---------------|----------------------------------|
| ○ 問題の所在 | 教育上の問題点が明らかにされているか |
| ○ 教育改善の目的・目標 | I C T利用による教育改善の目的・目標が明瞭になっているか |
| ○ 教育改善の内容と方法 | 上記を踏まえ、I C Tを利用してどのように改善しようとしたのか |
| ○ 教育実践による改善効果 | 学修に関する教育改善の効果が客観的に示されているか |

【授賞の基準】

○文部科学大臣賞

- (1) 教育改善の目的・目標が顕著に達成されているものであること。
- (2) I C Tを利用した教育改善の内容と方法が画期的であること。
- (3) 他の教育分野での応用・展開が十分期待できるものであること。
- (4) 日本の高等教育の向上に資することが極めて期待できるものであること。

○私立大学情報教育協会賞

- (1) 教育改善の目的・目標が達成されているものであること。
- (2) I C Tを利用した教育改善の内容と方法に新規性があること。
- (3) 他の教育分野での応用・展開が期待できるものであること。

○奨励賞

- (1) 教育改善の目的・目標が達成されているものであること。
- (2) 今後のさらなる発展・展開が期待できること。

7. 発表について

(1) 発表時間

機材セッティング等準備時間は2分、発表時間は13分、質疑時間5分 とします。

(2) 機材

会場では次の機材を用意します。

* P Cは発表者により環境が異なりますので、誠に恐縮ですが**各自でノートP Cを持参**願います。

* **情報コンセント(ネットワーク回線)は、発表会場には用意しておりません**のでご了承願います。

スクリーン × 1 液晶プロジェクター × 1

R G B出力ケーブル× 1 (端子形状 D-SUB15 ピンのみ) ※他必要なケーブルは持参下さい。

レーザーポインター × 1

P C出力音声用のステレオピンジャック (会場スピーカーに接続)

P C用の電源 (演卓および参加者席の最前列に延長コード設置)

ご注意！**●発表時間の厳守を****●PowerPoint 等はわかりやすく**

文字サイズ 30 ポイント以上、5 行程度にまとめることをお勧めします。

文字が小さい、行数が多いなど、わかりにくい表記は、後方の席からは見えません。

●非常時（P Cの故障・破損等）の備えを

- ・プレゼン用データのバックアップ（CD、メモリスティックなどに保存）
- ・PowerPoint 等のプリント原稿など

(4) 液晶プロジェクターからの投影確認

液晶プロジェクターからスクリーンへの投影の確認は、休憩時間に各発表会場でお願いします。

8. 今後のスケジュール

5月22日（水）	発表題目に変更のある場合、変更題目を連絡	電子メール
7月16日（火）	・発表会用抄録 ・オンデマンド配信、Web 掲載、相互利用システム登録の回答送付	電子メール
8月10日（土）	発表会	—
8月12日（月）	選考結果通知	電子メールおよび郵送
9月 6日（金）	論文 提出締切【選考通過者で論文投稿希望者を対象】	—

9. 問い合わせ・送付先

公益社団法人 私立大学情報教育協会 事務局

〒102-0073 千代田区九段北 4-1-14 九段北 TL ビル 4F

TEL : 03-3261-2798 FAX : 03-3261-5473 E-mail:info@juce.jp（問い合わせ専用）

<発表要項等の資料掲載> <http://www.juce.jp/LINK/houhou/13houhou/13junbi.htm>

<抄録／オンデマンド配信・相互利用システム登録の諾否回答> resume_kaizen@juce.jp